

平成22年度「みんなの審査会(新さかい)」対象事業の市の方向性
(平成23年2月時点)

事業番号	⑤-4	事業名	放置自転車撤去保管業務			
所管	建設	局	自転車まちづくり推進	室	自転車対策事務	所
1. みんなの審査会でいただいた主な意見等						
(検討委員)						
<ul style="list-style-type: none"> ・「環境」という課題と「放置自転車撤去保管業務」とはテーマが違う。 ・現行の放置自転車対策について、市民の理解や意見が反映されているか。 ・撤去保管業務にお金をかけすぎている。 ・自転車利用者への教育が必要である。 ・自転車利用推進に対するビジョンが見えない。 ・市、鉄道事業者、商業施設などの協議のもとに駅直近に利便性が高い駐輪場を設置して欲しい。 ・駐輪場を無料にすれば、放置自転車が減少しないか。 ・自転車のまちづくりを推進する中で、放置自転車撤去保管業務を将来的に縮小させるような仕組みが必要。 ・放置自転車撤去については、現状では続行はやむを得ない。 						
(市民審査員)						
<ul style="list-style-type: none"> ・撤去保管業務に係る人件費の見直し。 ・駐輪場の今以上の整備、利用のしやすさの向上。 ・駐輪場を利用しようと思う市民の声が行政に届いていない。 ・市民と共に協力して放置自転車を無くして欲しい。 						
評価結果	①市で実施 (現行どおり)	②市で実施 (強化・拡充)	③市で実施 (要改善)	④実施主体の 見直し	⑤事業は不要 (廃止)	
市民審査員	0人	0人	10人	5人	2人	
検討委員(参考)	0人	0人	3人	0人	2人	
2. 市の方向性	実施主体の見直し					
3. 1の意見等を踏まえた市としての取組方針、見直し内容						
<p>平成23年度より市内23駅85箇所の堺市立自転車等駐車場に指定管理者制度を導入し、放置自転車対策業務等(重点駅における自転車等利用者への啓発・誘導、放置自転車等撤去・運搬及び放置自転車等保管返還業務)を指定した指定管理者が、総合的に管理運営を行うことにより、駅周辺の放置自転車対策をより効果的、効率的に実施する。</p> <p>また、中百舌鳥駅前地下駐輪場においては、2段ラックを改修し、利用のしやすさ向上に取り組む。</p>						
4. 平成23年度予算への反映状況						
	平成22年度当初予算	平成23年度査定額	増減額			
事業費	159,655千円	144,218千円	▲15,437千円			
5. 今後の取組予定						
平成22年度下半期	中百舌鳥駅前において、土日・休日の自転車等放置防止対策として、地元や鉄道事業者等と連携し、自転車等利用者に対する啓発や駐輪場への誘導等による自転車等放置防止キャンペーンを行った。					
平成23年度	指定管理者による自転車等利用者への啓発や駐輪場への誘導、放置自転車等の撤去を強化するなど、駐輪場の管理運営業務と放置自転車対策業務を一体的に行うことにより、効果的、効率的な自転車等の放置防止に取り組む。					
平成24年度以降	駐輪場の利用のしやすさ向上と、駐輪場の管理運営業務及び放置自転車対策業務をさらに一体的に行うことにより、効果的・効率的な自転車等の放置防止に取り組む。					